

## 第1編 長野県の子ども・若者の今

## 第1章 長野県の子育て環境

## ～豊かな自然と地域の温かなつながりに恵まれた子育て環境～

**信州の自然環境等を活かした「やまほいく」の取組が充実！**

- 長野県では、全国に先駆けて平成 27 年度から「信州やまほいく（信州型自然保育）※認定制度」をスタートしています。信州の豊かな自然環境と地域資源を活用し、屋外を中心とする様々な体験活動を積極的に取り入れる自然保育を推進し、豊かな体験活動を通じて、自己肯定感を高め、創造性や社会性など「生きる力」を育てています。

**移住したい県ナンバーワン！**

- 長野県の子育てしやすい環境等が認められて、移住希望者向け月刊誌「田舎暮らしの本」（宝島社）の読者アンケートによる「移住したい都道府県ランキング」において、長野県は平成 19 年から平成 29 年まで 11 年連続で総合 1 位に輝いています。
- 長野県の子育て環境について、移住者から次のような声が寄せられています。
  - ・ 公民館や児童センターでは親子で楽しめる企画があったり、小さい子どもを無料で託児してくれる大人向けセミナーもあり安心して学ぶことができるのも有難いです。
  - ・ 自然の中でのびのびと子育てできる環境があるということが一番です。
  - ・ 子どもの成長にとってもよい環境があります。地域の大人たちがみんなで子どもを育てるというような温かい雰囲気があります。
  - ・ 子育てについては、都会的な教育環境に比べると天国のような場所です。
  - ・ 自然が豊かな環境なのはもちろんのこと、自然や安全安心な食べ物へのこだわりなど共通の関心事を持つ友人に恵まれています。ご近所の皆さんには子どもたちを可愛がっていただいたり、とても良くしていただいています。

〔移住者体験談から子育て関連部分を一部抜粋〕

**長野県は幸福度ランキングも上位で総合力が高い！**

- 一般財団法人 日本総合研究所が発表した「47 都道府県幸福度ランキング 2016」によると、長野県は総合 4 位に位置付けられています。なお、各分野でトップテン入りしている主な指標は次のとおりです。
  - ・ 健康 「体育・スポーツ施設数（人口 10 万人あたり）」（1 位）  
「高齢者ボランティア活動者比率」（5 位）  
「健康診査受診率」（8 位）
  - ・ 文化 「語学教室にかける金額（都道府県庁所在市の 1 世帯・1 年間あたり）」（4 位）  
「姉妹都市提携数」（8 位）  
「外国人宿泊者数（人口千人当たり）」（10 位）
  - ・ 仕事 「高齢者有業率」（1 位）  
「インターンシップ実施率（公立高校における実施率）」（7 位）  
「本社機能流出・流入数（流入数一流出数で算出）」（9 位）
  - ・ 生活 「待機児童率」（低い方から 1 位）  
「生活保護受給率」（低い方から 3 位）  
「汚水処理人口普及率」（7 位）

- 「一般廃棄物リサイクル率」(8位)
- 「エネルギー消費量」(低い方から9位)
- 「1人暮らし高齢者率」(低い方から10位)
- ・教育
  - 「余裕教室活用率」(1位)
  - 「社会教育学級・講座数(人口千人あたり)」(7位)

分野	総合	健康	文化	仕事	生活	教育
順位	4位	6位	12位	6位	2位	22位

[47 都道府県幸福度ランキング 2016 (一般財団法人 日本総合研究所)]